

平成 25 年度「少年の主張大会」

小野町青少年健全育成町民会議主催の少年の主張大会が7月3日、小野中学校体育館で開かれました。

この大会は、中学生が日頃考えていることや感じていることを発表することにより、社会の一員としての自覚を高めるとともに、青少年の健全育成に対する理解を深めることを目的に毎年開かれています。

浮金中学校と小野中学校から各学年4人、計12人が出場し、学校や家庭、社会など身の回りのことをテーマに思い思いの意見を発表しました。

審査の結果は次のとおりです。(敬称略)

●最優秀賞

「未来につなげるために」

浮金中学校3年 村上 卓哉

●優秀賞(発表順)

「身近な水を見つめて」

小野中学校1年 先崎 大裕

「日本の誇り」

小野中学校2年 高橋 尚悟

「『家族』という名の支え」

小野中学校3年 大竹 千裕

「支える力

かけがえのない仲間を信じて」

小野中学校3年 阿部 峻大

「幸せのつくり方」

小野中学校3年 上遠野澄枝

●努力賞(発表順)

「言葉からつながるもの」

小野中学校1年 柘内美紗紀

「自分を好きに」

浮金中学校1年 長谷川美咲

「見方を変えてみれば・・・」

小野中学校1年 吉田 透子

「涙のありがとう」

小野中学校2年 宗像 美咲

「心に残るもの」

浮金中学校2年 藤井万希子

「心を開いて」

小野中学校2年 宗像 千帆



少年の主張大会発表者の皆さん

平成 25 年度 サマーキャンプ中学生の翼 結団式

中学生海外派遣事業「サマーキャンプ中学生の翼」の結団式が7月17日、小野町勤労青少年ホームで行われました。

この事業は、国際化に対応する人材の育成を目的として、町内中学生を対象にアメリカへの派遣研修を行っているもので、今回で21回目を迎えます。

結団式では、15人の団員一人一人が、研修の抱負を発表した後、リーダーの生天目莉空さんと宗像千帆さんが団員を代表して研修にあたっての決意を述べました。

団員の皆さんは、7月29日に出発しアメリカ合衆国ニュージャージー州でのホームステイを体験、現地時間で8月5日からニューヨーク州でのキャンプ活動を行い、8月9日に無事帰国しました。



団員の皆さん

飯豊小学校緑の少年団が 「関東森林管理局長賞」を受賞



表彰式の様子

猪苗町の国立磐梯青少年交流の家で7月24日、第39回福島県緑の少年団大会が開催され、県内の緑の少年団が集まり、表彰式や活動発表等を行いました。

表彰式では、優秀な活動を行っている緑の少年団として、飯豊小学校緑の少年団が「関東森林管理局長賞」を受賞しました。

緑の少年団では、地域の緑化、緑を広げる活動として「花いっぱい運動」などの活動を行っています。

飯豊小学校緑の少年団の受賞を称え今後ますますのご活躍をご期待します。